

いきいき放課後事業における生きる力を育む取り組み ~図書を事例として~

いきいき：・市内全市立小学校にあるため、児童・保護者にとり安全・安心な放課後の居場所を提供 ・失われつつある縦学年の交流の実践など 25年以上継続した事業として市民に定着 ⇒ 平成30年度より拡充に取り組む

いきいき図書環境向上の目的

- ・いきいきで過ごす時間を充実させること
- ・図書離れの解消
- ・家庭の図書環境の低下の解消
- ・自己肯定感の低下の解消
- ・幅広い知識を得て生きる力と将来の夢を育む



従来のいきいきでの読書は

- ・いきいき教室内の図書コーナーの本中心
- ・古い寄贈本や時代遅れの本もあり子どもの興味を引けない場合もあった。

いきいきでの読書環境向上の取り組み

主な充実策

- ・いきいき活動時間に学校図書館を活用
平成29年度 26% ⇒ 平成30年度 90%以上のいきいき教室で活用へ
- ・いきいき教室内の図書の整備 中央図書館が選んだ新刊本(いきいき文庫)を配架
- ・各いきいきへの図書整備費の配付
- ・中央図書館司書と連携した、いきいきチーフ指導員への図書研修実施
【令和元年6月】
- ・学校長のマネジメントのもと、図書補助員との連携も一部でスタート